

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
高萩市	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

PFIの検討をH25年度に行った結果、現在の経営体制となっている。また、人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であるため。必要な知見、ノウハウの不足もある。H28年度に作成した「高萩市水道ビジョン」の中で、2つある浄水場のあり方について、費用面での検討をした。費用面においては、自然流下による浄水場に集約した方が良いと考えるが、近年の風水害等による災害も考慮し、集約した場合の問題点をさらに精査する必要がある。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
高萩市	工業用水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組みず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

PFIの検討をH25年度に行った結果、現在の経営体制となっている。また、人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であるため。必要な知見、ノウハウの不足もある。H28年度に作成した「高萩市工業用水道事業基本計画」に基づき、老朽化施設等の更新及び料金等についても検討する必要がある。